

学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

学校名	枕崎市立立神小学校	児童生徒数	198人
-----	-----------	-------	------

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等

リフレクション（自己評価） の視点 S・A・B・C	学んだこと・わかったこと 新しく知った・発見したこと できるようになったこと	興味をもったこと おもしろかったこと 驚いたこと	感動したこと 心に響いたこと 印象に残ったこと	コツを掴む視点 姿勢・位置・方向 力の入れ具合 タイミング	動きや技のポイントを見付けるための視点
motivation やる気のコントロール	A	自分や友達と、 グループでみんなと 友達からみんなから 先生から	疑問・不思議 よくわからなかったこと できなかったこと うまくいかなかったこと	やってみたいこと 次の 考えてみたいこと 調べたいこと 頑張りたいこと	
action 自分から行動	A	今回の授業は、133cm跳べてよかった。135cmを跳ぶ時に踏み切るときが悪かったと思う。棒に近すぎたから上に跳んでも棒を超えられなかった。			〇 どこがうまくいった？ 〇 なんでもうまくいった？ 理由を書こう 〇 うまくいかなかったところは？課題は何？ 〇 どんな動きが理想？ 〇 どうしたらその動きにつながる？ 〇 何を学んだの？ 〇 何ができるようになったの？

学び方（方法知）や学んだ過程に関する振り返りをS・A・B・Cで。

学んだ内容（内容知）や学んだ過程に関する振り返りを文章で記述するための視点

6/1	補助倒立前転+1つできる技を増やそう。	学んだこと・わかったこと 新しく知った・発見したこと できるようになったこと	興味をもったこと おもしろかったこと 驚いたこと	感動したこと 心に響いたこと 印象に残ったこと	コツを掴む視点 姿勢・位置・方向 力の入れ具合 タイミング	〇 どこがうまくいった？ 〇 なんでもうまくいった？ 理由を書こう 〇 うまくいかなかったところは？課題は何？ 〇 どんな動きが理想？ 〇 どうしたらその動きにつながる？ 〇 何を学んだの？ 〇 何ができるようになったの？	担任から	
リフレクション（自己評価） の視点 S・A・B・C	motivation やる気のコントロール	A	自分や友達と、 グループでみんなと 友達からみんなから 先生から	疑問・不思議 よくわからなかったこと できなかったこと うまくいかなかったこと	やってみたいこと 次の 考えてみたいこと 調べたいこと 頑張りたいこと	補助倒立前転は、できるようになった。でも、補助なしは、怖くてなかなか足が上がらなかった。だけど、倒立のとき途中で止まる時間を長くすることができた。コツは、お腹に力を入れることだと思う。今日は、補助のやくとたくさんやった。補助をするのも、意外と大変だということがわかった。今日は、集中もできたし、協力することができてよかった。	〇 どこがうまくいった？ 〇 なんでもうまくいった？ 理由を書こう 〇 うまくいかなかったところは？課題は何？ 〇 どんな動きが理想？ 〇 どうしたらその動きにつながる？ 〇 何を学んだの？ 〇 何ができるようになったの？ 〇 次の課題は？ 〇 頑張っ！ 〇 伸びています！ 〇 具体例を書けたね 〇 間違いを見つけられたね 〇 課題を見つけたね 〇 よいリフレクション わかりやすい！ 面白い！興味深い！ 素晴らしい！ 友達のをきき書けたね 友達から学べたね	〇 どこがうまくいった？ 〇 なんでもうまくいった？ 理由を書こう 〇 うまくいかなかったところは？課題は何？ 〇 どんな動きが理想？ 〇 どうしたらその動きにつながる？ 〇 何を学んだの？ 〇 何ができるようになったの？ 〇 次の課題は？ 〇 頑張っ！ 〇 伸びています！ 〇 具体例を書けたね 〇 間違いを見つけられたね 〇 課題を見つけたね 〇 よいリフレクション わかりやすい！ 面白い！興味深い！ 素晴らしい！ 友達のをきき書けたね 友達から学べたね
6/15	味方がパス	学んだこと・わかったこと 新しく知った・発見したこと できるようになったこと	興味をもったこと おもしろかったこと 驚いたこと	感動したこと 心に響いたこと 印象に残ったこと	コツを掴む視点 姿勢・位置・方向 力の入れ具合 タイミング	〇 どこがうまくいった？ 〇 なんでもうまくいった？ 理由を書こう 〇 うまくいかなかったところは？課題は何？ 〇 どんな動きが理想？ 〇 どうしたらその動きにつながる？ 〇 何を学んだの？ 〇 何ができるようになったの？	担任から	
リフレクション（自己評価） の視点 S・A・B・C	motivation やる気のコントロール	A	自分や友達と、 グループでみんなと 友達からみんなから 先生から	疑問・不思議 よくわからなかったこと できなかったこと うまくいかなかったこと	やってみたいこと 次の 考えてみたいこと 調べたいこと 頑張りたいこと	味方がパスをしやすい位置に動くことがあまり出来なかった。自分が動いた時に、相手が前に来たり、ついてきたりすると、味方がパスをしやすい位置に行けなかった。今日は、自分から行動することがあまり出来なかった。みんなで楽しむことは出来たけど、パスがあまり繋がらなかったり、すぐにコートの外に行ったりしてしまった。だから、次の時間からは、相手がいないところや、相手と相手の間に入れるように移動できるようになりたい。	〇 どこがうまくいった？ 〇 なんでもうまくいった？ 理由を書こう 〇 うまくいかなかったところは？課題は何？ 〇 どんな動きが理想？ 〇 どうしたらその動きにつながる？ 〇 何を学んだの？ 〇 何ができるようになったの？ 〇 次の課題は？ 〇 頑張っ！ 〇 伸びています！ 〇 具体例を書けたね 〇 間違いを見つけられたね 〇 課題を見つけたね 〇 よいリフレクション わかりやすい！ 面白い！興味深い！ 素晴らしい！ 友達のをきき書けたね 友達から学べたね	

取組についての概要（成果）

1～2学期 第6学年 体育科における実践 例：マット運動、高跳び、サッカー  
 基本的な動きや技能を身に付けたり、各領域の特性を踏まえ、動きや技のポイントを見付けたりすることができることを楽しめる、喜べる子供を育てたい。そのためには、多様な動きの中から情報を捉えて多角的に精査したり、課題を見いだしたりできるようにする必要がある。そこで、各領域に共通する「コツを掴む視点」を示し、板書で用いたり、振り返りカード（ロイロノート）に入れたりしている。

上に示すように「お腹に力を入れること」、「棒に近すぎたから上に跳んでも棒を超えられなかった。」、「跳ぶときの足の力の入れ具合を改善したほうがいい。」、「相手がいないところや、相手と相手の間に入れるように移動できるようになりたい。」等、「コツを掴む視点」を踏まえた記述が見られるようになった。

また、他教科でも用いている「学んだ内容や学び方、学んだ過程に関する視点」を明示することで、「振り返りに何を書いたらいいかわからない。」という困り感が生じないようにしている。

運動量（時間）の確保と振り返りの設定時間のバランスや校庭で授業を行う際に入力を行う場所をどうするかが課題である。また、「する・見る・支える・知る」に関する観点を示して振り返る実践を試行するなどして、改善を図っていきたい。